

第2回利根川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会 議事概要

1 日 時：平成28年8月3日(水) 14:00～15:30

2 会 場：水の郷さわら 河川利用情報発信施設 (2F 災害対策支援室)

3 出席者：別紙「出席者一覧表」のとおり

4 議 題

1. 協議会規約の改定(案)
2. 利根川下流域の取組方針(案)の策定に向けた調査の集成結果
3. 利根川下流域の減災に係る取組方針(案)
4. 鬼怒川、渡良瀬川の取組事例について

5 議事概要

- I. 協議会規約の改定(案)については了承を得た。
- II. 各構成員に再度議論した上で、現状と課題、概ね5年で実施する取組、目標時期を各機関毎にとりまとめて公表することです了承を得た。

出席者による主な討議内容

- ・取組を具体的に進めるにあたって国等からの指導等をお願いしたい。
- ・洪水の被害想定について国から情報提供や指導を受けながらしっかり進めたい。
- ・想定最大規模のシミュレーションを示した後に実効性ある議論ができるというものもあるが、直ぐに出来るものもあるため、出来るものから議論することが必要。
- ・河川管理者としてもハード対策はしっかり進めて欲しい。
- ・決壊シミュレーションについては時系列的に分かるようにして欲しい。
- ・他の自治体で電柱などに決壊した場合の水位や避難場所の案内看板を設置している事例があれば紹介して欲しい。
- ・取組項目は各機関毎に必要なものについて今後議論し定めていく。
- ・水災害教育の取組内容として、教員を対象とした講習会実施の提案があったが、教員は県職員となるため、市町では対応が難しく県での対応をお願いしたい。

以上